

試験問題
<p>「地域生活課題への取り組みについて」</p> <p>昭和初期の頃の子の多産、専業主婦といった家族の在り様は、現代においては子の少産化や女性の社会進出、さらに長寿化、社会環境の複雑化等により変化しています。</p> <p>このような変化は、家族の中に生じる生活の課題について、家族による支え合いに頼ることで解決し、課題を表面化させないでおくことを難しくしています。</p> <p>これまで、個々の様々な福祉的な課題に対応できるよう、高齢、障害、児童といった分野別に法律や施策が整備されてきました。</p> <p>社会保障制度や福祉施策の充実がなされてきましたが、一方で必要なサービスの情報入手がうまくできない方、情報入手できても利用につながらない方、年齢や課題別といった福祉施策・制度の狭間で適切なサービスにたどりつけずに生活困窮に陥っている方がいます。</p> <p>このような人たちが、住み慣れた地域でより良く暮らしていくために、今求められ、進められているものは何なのかを述べなさい。</p>

上記を課題とし、1, 200字以内で述べてください。

※ 自筆、パソコン等での作成どちらでも構いません。